

Vol.42 2025年9月 弟子屈町公式チャンネル便り

先月のおすすめ



ムーブ弟子屈
長谷製菓



弟子屈が誇るお菓子メーカー「長谷製菓」。これまでの歩みとこれからの挑戦を伺いました。



名波コーチの
サッカー講習！



弟子屈町にあの名波さんが！現役サッカー日本代表コーチが弟子屈の子どもたちにサッカーの指導してくれました。

公式チャンネル制作室

普段はなかなか分からない撮影の裏側をちょこっとご紹介。

今回のテーマは「映像ができるまで」！映像づくりは大きく分けて、事前取材 ▶ 企画構成 ▶ 撮影 ▶ 編集 ▶ 試写という、5つのステップで進んでいきます。

実は「いきなりカメラを回す」ことはありません。まずは取材をさせていただき方のお話をじっくり伺い、「どんなストーリーにすれば魅力が伝わるか？」を考えて、映像の設計図をつくります。

次回から各ステップを解説します！

取材お問い合わせ：
まちづくり政策課政策調整係
TEL:482-2913(課直通)



チャンネル登録は
こちら！



弟子屈高校のいまが分かる！弟高ニュース

1年生の生の声・ポスター完成！

vol.13



生徒たちのさまざまな取り組みが、少しずつ形になっています。

弟高に入学してからあつという間に3か月が経過し、夏休みを前にした1年生たちが何を感じて日々の高校生活を過ごしているのか、興味深い生の声が弟高ニュースの動画で公開されています。今回は3年生の探究活動において地域の方

の力をお借りしながら誕生したVtuber（バーチャルYouTuber）も出演しています。キャラクターのデザイン、そして声も生徒たち自身が考案・制作したものです。これからも弟高ニュースに注目です！

そして、先月号でも少しお伝えしていた弟子屈高校ポスターもついに完成しました！今年も生徒有志による制作チームのアイデアが詰まった内容となっています。町内各所で掲示されますので、ぜひ間近でご覧ください。

地学協働コーディネーター 萩原寛暢・川上椋輔



「地域支えあい推進会議」便り 「いたすえあい」生活のススメ 弟子屈の宝物2

弟子屈中学校の生徒を対象に、町内在住の方々のお話を伺うイベントがあります。先日登壇したFさんは78歳、長年の夢を叶え、毎日羊毛を紡いだり編んだり大忙しの毎日。年齢を重ねても夢を持ち続ける暮らしの楽しさを語りました。

また、終戦後の食糧難は本当に大変で、中学校の卒業式に校長先生が言った「せっかく助かった命を大切に使ってほしい」という言葉は、ずっと心に留めていることも話され「皆さんには平和を作り出す人になってほしい」とも。真剣なまなざしで耳を傾けている生徒たちの姿にFさんも嬉しい驚きを感じたそうです。いろいろな経験を経た年長者の生の声は、弟子屈に生きる人々の宝物。こういう機会をこれからも持ちたいと思いました。

地域支えあい推進員 藤原直美
(生活支援コーディネーター)
お問い合わせ先／役場福祉課地域包括支援係 ☎482・2921(課直通)まで。

ふまねっと交流会が開催されました！

8月6日に摩周観光文化センターで開催された「第9回ふまねっと交流会」についてご紹介します。

当日は11団体（約100人）の参加となり、見学の方をはじめ、さまざまな年代・地区の方々が交流。今年度は半日での開催となりましたが、脳も身体もたくさん動かす楽しい機会となりました。

来年は10回目の節目を迎えます。ふまねっとサポーター「一九・三」の寺岡清敏代表は、「より盛大な催しを行いたい。」と話していました。

町地域包括支援センターでは、今後も介護予防活動を発信していきます。



ふまねっと宣言(あえる美羅尾より)



スローストレッチで準備運動



迫力のあるステップ！様々な年代の方が参加しています



問い合わせ先／役場福祉課地域包括支援係 ☎482・2921